掲示文書　作成日 2026 年 5 月 25 日

「初発再生不良性貧血を対象とした HLA 欠失血球と PNH 型血球の前向き観察研究」に参加された方へ

残余検体を用いた追加解析および共同研究機関の追加について

現在実施中の「初発再生不良性貧血を対象とした HLA 欠失血球と PNH 型血球の前向き観察研究」では，再生不良性貧血における HLA 欠失血球および PNH 型血球の増減に関わる仕組みを明らかにすることを目的としています。

今回，研究目的をより詳しく検討するため，すでに研究用にご提供いただいた血液検体の残余分を用いて，免疫細胞の特徴，血液中に含まれる微生物由来の情報，血液中の蛋白質やサイトカインなどの炎症・免疫に関わる物質の濃度などを調べる追加解析を行います。

また，血液中に含まれる微生物由来の情報を調べる解析（メタゲノム解析）を実施するため，国立感染症研究所を共同研究機関として追加し，残余検体の一部を同研究所に送付して解析を行います。送付する検体には，氏名，住所，生年月日，カルテ番号など，個人を直接特定できる情報は含まれません。

追加解析は，残余検体の量，検体の状態，HLA 欠失血球や PNH 型血球の有無，および研究上の必要性に応じて実施します。今回の追加解析により，新たに採血などをお願いすることはありません。また，追加解析への利用を希望されない場合でも，今後の診療に不利益が生じることはありません。

残余検体を追加解析に利用されることや，国立感染症研究所へ送付されることを希望されない場合は，下記の問い合わせ先までお知らせください。お申し出がない場合には，残余検体を追加解析に利用し，必要に応じて国立感染症研究所に送付させていただきます。

対象となる方

2024 年から 2026 年に、「初発再生不良性貧血を対象とした HLA 欠失血球と PNH 型血球の前向き観察研究」において，第 1.0 版または第 1.1 版の研究計画書・説明同意文書により説明を受け，研究参加に同意された方。

研究期間

研究機関の長の許可日から 2029 年 3 月 31 日まで

追加される共同研究機関

国立感染症研究所　病原体ゲノム解析研究センター
研究責任者：堀場千尋
役割：メタゲノム解析

お問い合わせ先

大阪公立大学大学院医学研究科　血液腫瘍制御学　岡村　浩史
〒 545-8585 大阪市阿倍野区旭町 1-4-3
大阪公立大学大学院医学研究科　血液腫瘍制御学医局
電話 06-6645-3881　　Fax 06-6646-6016